

藻風

札幌市立藻岩小学校 学校だより

令和 7 年度

第 9 号

令和7年10月31日(金)

<http://www.moiwa-e.sapporo-c.ed.jp/>

「あいさつは幸せを作り出す魔法の言葉」

主幹教諭 佐藤 秀則

藻岩山の緑が秋の深まりとともに様々な色に変化する様子を、毎朝学校の玄関口から目にしております。寒さとともに色づく自然の美しさは、次の季節の訪れを何気に伝えてくれます。登校する子どもたちの服装にも日に日に変化が現れ、暖かそうな手袋やふかふかの帽子を嬉しそうに身に着けてくる姿も増えてきました。そのような日々の中、着任してから気になることが一つあります。それは「あいさつ」についてです。

春先、藻岩小学校にきて真っ先に子どもたちに感じた印象は「反応のよさ」です。着任式の先生方の挨拶、始業式の校長先生の話と、どのような場面においても素直に反応し、元気に自分の思いを表現する素敵な子どもの姿が目の前に広がりました。しかし、朝一番、子どもたちから「おはようございます。」と声を掛けてくることはほとんどなく、私たちからの挨拶に反応する子も、限られた数しかいないという現状が、半年たった現在も続いています。

気になる点は、「挨拶ができない。」ということではありません。なぜ、あれだけ自分から進んで反応する子どもたちが、節目節目の「挨拶」になると、表現できなくなってしまうのでしょうか。もしかしたら「挨拶」の意味や価値のイメージが、私たち大人とずれているのではないかと考えるようになりました。その理由の一つに、前期に行った「児童・保護者アンケート」の傾向からも伺うことができます。御協力いただいたアンケートの結果から「児童・保護者」とともに課題点として浮上した内容に、「基礎的・基本的な学力」「読書」の2点がありました。この2点については、私たち教師も含め3者ともに後期からの課題点と押さえることができます。しかし、課題として押さえる視点は、結果の高低からだけでは測ることができません。むしろ、私としては「児童と保護者、教師の見解に差異がある項目」のほうが、課題点として解決が難しいと感じています。その一つが「挨拶」についての項目でした。

アンケートでは、「よくできている」「できている」「あまりできていない」「できていない」と4つの観点でお答えいただきました。その観点をもとに4点満点で平均値を求めたところ、「挨拶」について次のような結果が見えてきました。

「保護者⇒2.96に対して児童⇒3.45」

つまり、子どもたちは「自分たちから進んで挨拶ができている」と感じている反面、保護者の方々の見解は3点以下。つまり、「挨拶」にまだまだ伸びしろを感じているということです。私たちとしても同じ見解です。

「できている！」と感じている子どもたちに、「もっとがんばろう！」と伝えても、心に響くわけがありません。ということであれば、「挨拶の価値」をしっかりと伝え、彼らの「反応のよさ」に繋げていく必要があります。決して「挨拶」をしたくないという子たちではなく、「挨拶」の意味を捉え、その価値を体感していないということなのではないでしょうか。【気持ちのよい「挨拶」で始まった一日が充実し満ちた一日につながった。】【「ありがとう。」と気持ちのよい「挨拶」をしたことにより、友達との心の距離が縮まった。】など、学校生活の中で、「挨拶」によって心が満たされる場や状況、そしてその価値付けを心掛けていければと考えています。

「素敵な人」は「挨拶ができる人」。「挨拶ができる人」は「みんなから愛される人」。「みんなから愛される人」は「周りを幸せにできる人」と私は信じています。その思いが少しでも伝わるように、まずは自分が大人として実践し、学校で生活する全員が「温かいこころ」に満たされることを目指していきます。

児童・保護者アンケート結果より

	保護者 項目	児童 項目	保護者	児童
【あいさつ】	1 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	1 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	2.81	3.04
	2 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	2 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	2.82	2.94
	3 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	3 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	2.06	2.82
【こころ】	4 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	4 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	3.21	3.48
	5 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	5 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	2.91	3.36
	6 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	6 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	2.96	3.45
【からだ】	7 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	7 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	3.08	3.19
	8 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	8 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	3.08	3.55
	9 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	9 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	2.91	3.34
【こころとからだ】	10 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	10 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	3.15	3.69
	11 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	11 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	3.27	3.16
	12 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	12 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	3.67	3.77
【こころとからだ】	13 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	13 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	2.74	3.02
	14 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	14 挨拶は、自分や相手の気持ちをよく理解し、温かく包み込むやさしい風、まっすぐに突き進むたくましい風を伝えることができます。	3.15	3.35

※3ページ目に拡大したものを掲載しております。

11月 行事予定

日	曜	行 事
3	月	文化の日
4	火	水曜日課
5	水	藻岩の学びを確かめる会 火曜日課
6	木	4年) アイヌ文化校外学習 色覚検査希望用紙配付 (2年)
7	金	学校徴収金再引落日 ALT SC相談日 (PM)
10	月	1年) 園児訪問授業 藻岩中央こども園・藻南幼稚園・ルンビニー保育園来校
11	火	6年) キタラファーストコンサート
12	水	就学時健診 (1・2年生 4時間授業)
13	木	ALT
14	金	つぼみ) 特別支援学級授業公開事業 3年) 雪体験出前授業 3・4時間目 ALT SC相談日 (AM)
17	月	児童委員会⑦
18	火	
19	水	
20	木	ALT
21	金	ALT SC相談日 (PM)
24	月	振替休日 (勤労感謝の日)
25	火	
26	水	
27	木	ALT
28	金	SC相談日 (AM)

※予定が変更になることがあります。その際は、速やかにご連絡いたします。

いきいきまなびの発表会について

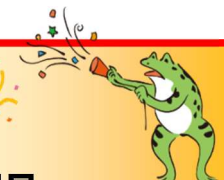
学年ごとに、日常の学習の成果を発表します。

- 12月 3日 (水) 児童公開日①**
(1～3年、つぼみ学級)
- 4日 (木) 児童公開日②**
(4～6年)
- 6日 (土) 保護者地域公開日**

◇保護者公開日は時差登校となります。各学年の登校時刻、発表開始時刻は後日お知らせいたします。

◇8日 (月) は振替休業日となります。

◇その他、詳細につきましては後日プリントを配付いたします。



おめでとう!

札幌市児童生徒社会研究作品展

自然観察記録コンクール

席書大会

藻岩の学びを確かめる会

11月5日 (水)、本校において5、6時間目に授業研究会を行います。他校の先生方が来校し、各学年の授業を参観します。

先日、「すぐる」でお伝えした通り、前日と当日の日課が変わりますので、御確認ください。

【4日 (火) 水曜日課】

5時間授業 1・2・3年 (14:20頃下校)

6時間授業 4・5・6年 (15:10頃下校)

【5日 (水) 火曜日課】 (5時間目授業に変更有)

5時間授業 1・3・4年・つぼみ学級 (14:15頃下校)

6時間授業 2・5・6年 (15:10頃下校)

～お礼申し上げます～

個人懇談についてのお礼

先日の個人懇談では、御多用の中御来校くださり、ありがとうございました。お聞かせいただいたお話を、後期の指導に生かしてまいります。

友愛フェスティバルのお礼

10月4日 (土) に行われた友愛フェスティバル。参加した児童はとても楽しそうでした。事前の準備から当日の運営まで、PTA事務局や活動委員のみなさんを中心に、多くの保護者のみなさんのお手伝いのおかげで大変楽しい行事となりました。子どもたちが楽しめるように工夫してくださり、ありがとうございました。

ありがとう
ございました

令和7年度 保護者・児童アンケート 結果と傾向

		保護者 項目	児童 項目	保護者	児童
【まなびづくり】	1	お子さんは、家庭（家庭学習や宿題など）での学習に進んで取り組んでいます。	おうちで、すすんでべんきょうにとりくんでいます。	2.81	3.04
	2	お子さんは、学習した内容を理解し、基礎的・基本的な学力を身に付けています。	べんきょうしているとき、すすんでじふんのかんがえをはっぴょうしたり、ともだちとはなしあったりしようとしています。	2.82	2.94
	3	お子さんは、おうちで進んで読書をしています。	おうちで、すすんでどくしょをしています。	2.06	2.82
【こころづくり】	4	お子さんは、周りの人に優しくして生活しています。	がっこうでは、まわりのひとにやさしくしてせいかつできています。	3.21	3.48
	5	お子さんは、自分の考えを出して、進んで取り組んでいます。	かかりやとうばんなどのかつどうでは、じふんのかんがえをだして、すすんでとりくんでいます。	2.91	3.36
	6	お子さんは、進んで明るい挨拶をしたり、感謝の気持ちを伝えたりしています。	いつでも、だれにでも、じふんからすすんであいさつをしたり、ありがとうがいえたりします。	2.96	3.45
	7	お子さんは、心配なことや不安なことがなく、毎日明るく生活できています。	しんぱいなことやふあんなことがなく、まいにちあかるくせいかつできています。	3.08	3.19
【からだづくり】	8	お子さんは、家庭で進んで体を動かし、元気に過ごしています。	やすみじかんやたいいいくのじかん、また、がっこうやおうちですすんでからだをうごかし、げんきにすごしています。	3.08	3.55
	9	お子さんは、好き嫌いをしないでいろいろなものをバランスよく食べています。	がっこうやおうちで、すききらいをしないでいろいろなものをバランスよくたべています。	2.91	3.34
	10	お子さんは、身の安全（交通事故、不審者への対応など）を守るために適切な行動をしています。	じふんのいのちをじふんでまもるため、じこやケガのないようにきをつけてすごしています。	3.15	3.69
	11	お子さんは、毎日大体決まった時刻に寝たり起きたりしています。	まいにち、だいたいきまったじかんにねたりおきたりしています。	3.27	3.16
	12	お子さんは、朝食を食べてから登校しています。	あさごはんをたべてがっこうにきています。	3.67	3.77
	13	パソコンやスマホ、タブレットなどの使い方について、家庭での約束事を決めています。	おうちのひととパソコンやスマホ、タブレットなどをつかうじかみをきめています。	2.74	3.02
	14	お子さんは、学校でしたことや友達のことを家庭で話しています。	がっこうでしたことやともだちのことをおうちのひとにはなしています。	3.15	3.35

□7月と9月に実施いたしました児童・保護者アンケートの結果より、後期より意識していきたい内容と見解についてまとめました。

①あいさつ

日課の節目（授業）の挨拶だけでなく、普段の時と場所に応じた挨拶を自分から進んでできる子どもを育てていきたいです。どんな挨拶をすればよいかを考え行動に移せるように、我々教師も目指す姿を示していきます。

自分から、元気に挨拶してくれる子が増えるとうれしいですね。

②読書活動の充実

普段から手の届く場所に読み物を「配置」する、本に向かう「時間」を設定する。など、学級や学校全体で進めていきます。「読書」から得られる学びの副産物は大きいと思います。「運動」と同様に、「読書」も定着すると学校生活や教科学習にも良い影響が表れることでしょう。

③確かな学びに向けた教育活動

学力調査や検査、普段の評価も含め、保護者、児童共に「学びの積み上げ」を感じる学習活動の徹底を図っていきます。⇒児童に対しての質問項目が「発表」「話し合い」という問いかけとなっている。そのための「確かな自信」が「学びを進める力」のカギとなっていると考えています。そのための取組として…

○子ども主体の授業作り ○授業と家庭の学びをつなぐための方策を具体化し実践する

○正しい答えがある問いには、しっかりと考えさせ伝えていく ○その子の考え方は価値付けていく

以上の3点を重視しつつ、他の課題点についても学校全体で取り組んでいきます。